

8月 かながわSDGsパートナーミーティング

子どもの貧困に向けた取組

フードドライブの推進

神奈川県政策局いのち・未来戦略本部室
2022.08.31



1 子どもの貧困解決に向けた取組の経緯・目的

1 県のSDGsの大まかな方向性



- 県民のSDGsの認知度は約70%を超えているが、「機会があれば取り組みたい」といった声が多く、個人の行動には中々結びついていない状況
- **具体的なアクション**に結び付く取組が必要

2 コロナ禍で見えてきた課題



- コロナ禍による影響は、**子どもなど社会的な立場が弱い人達ほど大きい**
- 社会的課題の解決には、行政による「公助」のみならず、**民間の力による「共助」**の拡大が必要
- 一方、SDGsの重要性が共有され、**多様なステークホルダー**が具体的なSDGsの取組に関心

「SDGs」を活用し、様々な主体からの「共助」への
関心・参加・サポートを増やし、社会的課題を解決

1 (参考) コロナ禍を踏まえた貧困等の状況

- 非正規雇用者の失職、シフト減少等による家計への影響
 - 一定の暮らしを維持してきた世帯層の生活水準へも影響（住宅ローン、学費破綻）
- ⇒ 神奈川県 新規生活困窮者相談 2019年：16,423件 2020年：57,455件

- 
- 経済状況の悪化は、これまで以上に子どもの生活を脅かしている。
 - 貧困の子どもや保護者は相談する相手がいなかったり、孤立している割合が高い。

子ども食堂

- 食事の提供を通じて「地域交流の拠点」「子どもの貧困対策」の機能を果たす
- 貧困の方だけではなく誰も利用可能
- 子ども食堂の設置個所も増加中



【全国】

2018年	2019年	2020年	2022年
2,286	3,718	4,960	6,014

【神奈川県】

2016年	2019年	2020年	2022年
169	253	288	372

2 フードドライブを実施してきて見えてきた課題

①子どもの 貧困 現状調査



子ども食堂にヒアリング

- ・ コロナ禍の影響もあり、食品の調達が大きな課題。
- ・ フードバンクからの食品提供は非常にありがたい。

②フード バンク 現状調査



フードバンクにヒアリング

- ・ 県内の認知度が低い。
- ・ 企業や団体からの支援で成り立っているので、食品など寄付がたくさんあれば嬉しい。

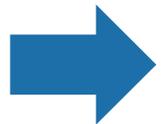


フードドライブを県民に周知・実践

- ・ SDGsパートナー・県内市町村と連携したフードドライブ実践
- ・ 県広報誌・SNSを通じた広報、マニュアルやロゴの作成

課題

- ・ 子ども食堂・フードバンクのことをもっと知ってほしい・・・**認知度の増加**
- ・ 活動に取り組む際のハードルを下げたい・・・**フードドライブ等の日常化**



2022年度も引き続きフードドライブの周知・実践支援を継続

3 フードドライブの全県展開

食品ロス削減月間である10月に、全県でフードドライブを実施することにより、SDGsアクションの機運を一緒に高めていきましょう！



2021年度は**59**企業団体、**23**市町村が参画

(参考：「2021年度フードドライブ実施企業・団体・市町村」 <https://www.pref.kanagawa.jp/docs/bs5/fooddrive-kako.html>)



4 具体的なフードドライブの実施手続き①

フードドライブの実施手続きについては、以下のマニュアル・広報普及資料をご活用ください。

(参考：掲載ページ「SDGsアクションに向けたフードドライブ活動の実践」 <https://www.pref.kanagawa.jp/docs/bs5/sdgs-fooddrive.html>)

1 マニュアル

企業としての具体的なフードドライブ実施手続きを掲載しています。



2 フードドライブロゴ

普及広報にご活用ください。使用の際の事前許可は不要です。



3 社内周知用資料

神奈川県庁でフードドライブを実施した際の、資料を掲載しています。適宜、加筆・修正の上ご活用ください。本資料も使用の際の事前許可は不要です。



4 具体的なフードドライブの実施手続き②

県内のフードバンク活動団体は、神奈川県ホームページでも掲載しています。

団体名称	所在市町	団体名称	所在市町
公益社団法人フードバンクかながわ	横浜市	フードコミュニティ	相模原市
NPO法人フードバンク横浜	横浜市	NPO法人サテラ	相模原市
食支援ネットかながわ	横浜市	フードバンクふじさわ	藤沢市
お福わけの会	横浜市	NPO法人ワンエイド	座間市
くろーばーマーケット	横浜市	NPO法人報徳食品支援センター	小田原市
NPO法人フードバンク浜っ子南	横浜市	たすけあい	小田原市
青葉フードシェアネットワーク	横浜市	NPO法人さくらの森・親子サポートネット	大和市
NPO法人セカンドリーグ神奈川 (ビーバーリンク)	横浜市	NPO法人フードバンク湘南	平塚市
フードバンクかわさき	川崎市	一般社団法人ふらっとカフェ鎌倉	鎌倉市
NPO法人神奈川フードバンクプラス	横須賀市	地域のお茶の間研究所さろんどて	茅ヶ崎市

5 実施企業の県ホームページでの広報

フードドライブを実施、または実施予定の企業・団体を県ホームページでも公表します。

実践企業・団体の方は以下の電子申請フォームより、ぜひ県まで御報告ください！

https://dshinsei.e-kanagawa.lg.jp/140007-u/offer/offerList_detail.action?tempSeq=38104

県内のフードドライブ実施企業・団体及び市町村一覧

- フードドライブ実施企業・団体における取組

企業名 (HPリンク)	概要
生活協同組合ユーコープ	県内24店舗で常時実施(R3.10.1現在)、8月・1月には全店で実施してします。(24店舗のリンク先) <一般からの受付可>
株式会社ダイエー	県内17店舗で10月1日(金曜日)から10月31日(日曜日)の31日間、従来は毎月第3月曜日から翌日曜日までの7日間実施。<一般の方からの受付可>
ベイヒルズ税理士法人	10月1日(金曜日)から10月31日(日曜日)の31日間、社員自宅の余剰食品をフードバンクに寄付キャンペーンを実施。
中国料理品珍酒家大和店	10月4日から31日まで、品珍酒家大和店の店頭にて、皆様からの食品の寄付を受け付けております！<一般の方からの受付可>
生活協同組合パルシステム神奈川	全配送センター(12か所)、新横浜本部、一部ステーションパル(4か所)にて常時実施しています。<一般の方からの受付可>

2021年度実施団体からの声

- SDGsの具体的なアクションを実施できた。
- 社員の意識改善につながった。
- 社員の参加意識が高まった。フードバンクを訪問し、先方の声を聞いた。定期的に行きたい。ボランティアも体験したい。
- 知るということは、行動につながる第一歩だと思うので、今後もフードドライブ活動を継続していきたいと思う。

2021年度は59企業・団体が実践

6 (参考) フードドライブの現場

県庁フードドライブ
集まった食品等1t超



企業実施例



フードバンクかながわへの食品寄贈



子ども食堂等へ